編集·発行/松山市議会

ジアドレス https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shigikai

松山市議会

検索

令和7年第3回定例会を、9月5日から26

わたり、 問を行い、 明を行い、9月1・12日には7人の議員が代 9月22・24・25日には6常任委員会を、ま 9月5日には、 活発な議論がなされました。 市長が予算案などの提案説

日間にわたり開催し、9月30日に閉会しまし

22日には特別委員会も開催し、 提出された議案および市政全般に 16~18日には19人の議員が一般質 本会議で

行いました。 付託された議案や請願などについて、 その結果、 議案20件は、 いずれも原案可決

あるいは同意、認定2件は継続審査となり、ま

不

別表決結果一覧表」(6・7面) なお、詳しい内容については「議案等議員 に掲載してい

ます。

した。 採択1件、 請願3件については、 継続審査1件の議決結果になりま 一部採択1件、

審査を

年度9月補正予算

令和7年度9月補正予算の主な事業は 本会議の審議を経て原案可決された

次のとおりです。 |文化振興事業 (文化施設の在り方検 デルプランを作成する。 文化施設について、将来需要の予測、他 施し、松山市民会館が閉館した場合に必要となる機能を定めたモ 市の運営状況調査等を実 (討事業)

小学校体育館空調整備事業

中学校体育館空調整備事業

熱中症対策など教育環境の向上と避難所 を調査・検討するほか、 和7年度は、民間事業者のノウハウを活用した効果的な事業手法 市立の全ての小学校・中学校の体育館に 業者選定を目指す。 債務負担行為を設定し、令和8年度の事 空調設備を導入する。令 環境の充実のため、松山

調整給付金給付事業

確定や扶養親族の変動に伴い、令和7年 令和6年度に国が定額減税を実施し、推 が当初の見込みよりも増えたため、 しきれないと見込まれた方には、 調整給 追加 付金を給付した。所得の 計の所得に基づいて減税 補正する **関に給付する調整給付金**

医療提供体制整備事業

(フ面に詳細記事)

な

れた主

緩和するため、市医師会や松山薬剤師会. 年末年始に市急患医療センターや市医師会休日診療所の混雑を 機関の臨時診療やオンライン診療、薬局 の臨時開局などを行う。 などの協力を得て、医療

松山駅周辺整備事業

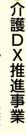
決

可

屋根付き通路を設置して、駅利用者の安全性と利便性を高める。 JR松山駅の旧駅舎の撤去に合わせ、東 令和8年度の完成を目指す。 □駅前広場に歩行者用の

の補修工事などを行う。 債務負担行為を設定し、 不具合などにより、歩行者や車両の通行! 道路等管理事業 市内一円の道路を対象に、 舗装の老朽化 に支障が生じている箇所 や路肩、排水施設などの

野菜共同利用施設整備支援事業 搬の効率を高め、 愛媛県内に27カ所ある野菜の集出荷施設の出荷機能などを1カ 所に統合する取り組みを、県と市町が連携して支援し、作業や運 農業者の所得向上を目指す。



ケアマネジメント業務の効率化と質の向 が膨大なデータから利用者の状態に応じ 「Aーケアプラン支援システム」の実 証事業を実施する。 したケアプランを提案す 上などを目指すため、Aー





いく。これらを踏まえ、人口減少など、さま きるかなどを見据え、検討会の中で協議して



勇 (自由民主党議員団)

二 議員







新たな文化施設の整備について

度末で用地取得率は22%となっている。 本市が施工する箇所は、令和5年度から 間を、そこから国道11号までの1600 目と今在家四丁目で用地買収を進めてお から用地買収に着手しており、令和6年 いる。国が施工する箇所は、令和3年度 メートル区間を市が、それぞれ整備して ンターチェンジまでの400メートル区 今年度末での用地取得率は13%にな 業化され、本線と、側道のうち、国 インター東線は、平成30年度に事 は国道33号から(仮称)北土居イ 今年度は北土居二丁

先して取り組むべきことについて問う。

問

本計画における減災目標を達成

南海トラフ地震防災対策推進基

するために、今後10年間で特に優

新たな文化施設の整備については

占

について問う。

設の整備に関する本市の考え方市民会館に代わる新たな文化施

令和6年度決算状況、JR松山駅周辺の整備、医 (その他の質問事項)

設との役割分担や設備の充実による利用促 メリアホールや企画展示ホールなど既存施

る見込みである。

また、アリーナの計画が進む中で、コン

サートなど文化イベントにどの程度対応で

求められる施設の機能や規模について、文化

中で検討する必要がある。そのため、 市全体の文化施設の在り方を考える

に、松山市総合コミュニティセンターのキャ

防災意識を醸成するほか、総合的な防災体制

維持するための「命をつなぐ」対策により

を守る」対策と、助かった命や生活を や津波から命と社会を守るための「命

今回、国が変更した基本計画で、地震

施設の在り方に係る調査の結果などをもと

うとともに、広場の完成に向け、「押し歩 引き続き、利用者のマナー向上のため、看 板やサイクルガイドによる周知啓発を行 歩きを徹底することは重要と考えている。 療提供体制整備事業、保育所等の待機児童対策

泰彦 議員

(フロンティアまつやま)

きエリア」の設定など制度設計を含めた効

参考にして検討する。(都市整備部長) 果的な取り組みについて、先進事例なども



啓史 議員 大塚 (公明党議員団)

務委託の目的や内容について問う。 託が盛り込まれているが、この業 今議会に提出された補正予算室 には、事業手法調査などの業務委

防災・減災対策について

JR松山駅周辺整

る。そう

てくるか

らもしれないため、今後どういった

(者へアピールしていくのか伺う。

することで、民設民営の道も見え

]することが必要ではないかと考え

面電車の引き込み工事について

点を事業

行っているとのことだが、開始時 工事の認可に向けて詳細設計を

期および進め方について具体的

発との相乗効果によるにぎわいは、駅周

[域交通結節点であり、周辺の民間開

R松山駅は県内外から人を呼び込む

なく中心市街地などへの波及も期待

今回の空調整備は、市内8校の小中学

活用するための最適な官民連携の手法の調査 を行う。内容は、空調整備に必要な準備を進 門的な知識や技術の提供を委託する。(教育長 成および評価基準の設定などを行うための専 検討や、整備事業者選定に必要な仕様書の作 めるため、民間のノウハウや技術力を効果的に 強化を確実かつ円滑に進めるために業務委託 期の短縮やコストの縮減、避難所としての機能 校にできるだけ短期間で整備したいと 考えており、官民連携の手法により、工

(その他の質問事項)

設の耐震化および避難所の環境整備や備蓄

への空 調整備につい

に終え、来年度は認可申請を行うと トル移設する。詳細設計は今年度内

停を現在の位置からJR松山

ディング ルしてい

/型市場調査を通じて、民間事業者と意 きたいと考えている。今後は、サウン (め、このポテンシャルの高さをアピー

されるた

路面電車の引き込み工事は、

駅の新駅舎の近くへ約30メー

し、民間事業者や地元の経済団体とも一緒に、 見交換を重ね、参画しやすい事業手法を検討

けて取り組んでいく。(交通拠点整備担当部長) JR松山駅周辺でのアリーナ整備の実現に向

市債の状況、中小企業支援、

後10年間で防災教育の充実、防災訓練の実施 愛媛県から公表される被害想定を考慮し、今 示された。これを受け、本市は、今年度末に など、具体的に実施すべき5つの主な項目が を築き、ライフラインやインフラを強化する

や防災マップの更新、木造住宅や上下水道施

整備事業、シェアリングシティ、野菜共同利 用施設整備支援事業、市民サービスの向上 医療提供体制

> 第、軌道の敷設工事を進めていく予定 事に着手する。その後、認可が下り次

である。

(交通拠点整備担当部長)

下水道 財政見

の老朽化対策

(通し、道路橋梁の長寿命化、**他の質問事項)**

上

造物の撤去や整地など、

関連する工

ともに、路面電車が通る用地で既存構



7

進 議員

IJ

ナ整備に

係る

(みらい松山)

若江

など、事業者が参画しやすい事業手

じ事業者に土地の無償提供を行う

心市の事例を参考に、市が土地を取

と今後の対応について

山土砂災害につい

占 災害発災後、 を設置、第三者的かつ独立した検 証体制を設けなかった理由を問う。 本市が第三者委員会

検討を行っており、追加の調査などは 道路の設計や施行、城山の管理に関 難しいとの意見をいただいた。また、 したため、改めて第三者委員会を設置 しては、その分野の専門家に意見を伺 開発建築部長 、市として妥当性を確認するものと 検証する必要性がないと判断した。 術検討委員会が適切に調査や 発生メカニズムについては技 専門家に意見を伺ったところ、



い て

からの企業誘致戦略を伺う。 による成果と課題を踏まえ、これ これまでの企業誘致の取り組み

田中 エリナ 議員

(まつやまチェンジアクション)

業のほか、投資額が大きい製造業を中心に誘致 されることから、将来の成長が期待できるIT企 いきたいと考えている。 活動を進めており、今後も戦略的に取り組んで の開設などにより、多くのデジタル人材が育成 誘致戦略については、市内4大学の情報系学部 で、本市は産業用地が不足しているという課題か と6700人を超える雇用を創出している。一方 延べ131社が立地し、1250億円規模の投資 らの取り組みにより、平成13年の条例制定以降 などによる大型設備投資を支援してきた。 これ 産業用地の開発に向けた検討を行っている。 令和4年12月に庁内関係部局会議を立ち上 コールセンターなどを誘致し、メーカー かし大規模な雇用を生む事務センターや 成果としては、本市の立地の優位性を生

(その他の質問事項

松山駅周辺整備とアリーナ持続可能な財政運営、ふる ふるさと納税

の耕作放棄地での自社栽培により、 協議を進めるとともに、1ヘクタール規模 事業者が市内および県内の生産者などと

調達

の安全性を確保するため、自転車の押し た、市駅前広場の歩行空間における市民

財政問題

水問題、教育行政、

分権改革

(その他の質問事項)

C考えている。 (交通拠点整備担当部長)

ら、最終的な区域を決定した後、広報など

で十分に周知した上で、令和8年4月に予

路管理者、有識者などの意見を伺いなが クコメントを実施するとともに、警察や道

や設備に関する現状調査を行うととも

引き続き、景観形成の方向性につい

機運の醸成を図っていきたい

行ってきた。今後は、アーケードの構造 街組合を含む関係者と6回の協議を

作成を進めている。今後、パブリッ 元の意向を確認しながら区域案の 自転車等放置禁止区域は、現在、地

成が必要であるため、昨年度から、

商店

地元商店街の意向確認や合意形

銀天街入口の景観形成は、アー

ケードやビジョンの所有者である

り組み内容とスケジュールについて問う。

自転車の押し歩き区域の指定の取

に向けた、自転車等放置禁止区域や

快適で安全な歩行空間の形成維持

閉鎖的な銀天街の外観の整備につ

協議の進捗状況や見通しを問う。

誘導することが大切だと考える

前

I つ い

7

| り創出された賑わいを商店街へ市駅やイベント広場の整備によ

定している第四別館前駐輪場の供用開始

併せて、区域を指定する予定である。



門田 寛子 議員 (新風会)



立小中学校体育館を災害時の

本市の活性化 都市型ワイナリー

について

本市の農業が受ける経済的な効

源である電気や都市ガスの供給大規模災害時には、空調設備の熱 Pガスの活用や外部電源を接続 るのか。 Pでも空調を活用可能にする考 | 難所として活用する場合、 停電 3備の設置などについて、 た状況でも稼働できる対応とし 止まることも想定されるため、

生産量、ワイナリーで活用予定の市内の

ている市内産ブドウの生産者数と年間

量と割合、ワイナリーへの提供が決定し

および県内産ブドウの年間使用 果として、現在予定している市内

耕作放棄地の面積について問う。

他の質問事項)

と考えている。

(教育長)

は現時点で決まっていないが、引き続き

ラムの使用が決まっている。市内産

1とする計画で、現在300キログ ブドウの割合は、県内産を約3分の

ジナーの啓発、安心して子どもを産 (護の観点からのインバウンドの方々 れる基盤づくりと母子の健康増進

に対する

-していく予定と伺っている。本市

作放棄地の再生につながり、農業の振興 らると考えている。(産業経済部長))効果は、ブドウをはじめ、レスト)用する食材を継続的に仕入れる 生産者の安定した収入に加え、耕

山小中学校体育館の 整備につい

現状をどのような方法で把握しているのか。

る際の代替策をどのように考えているのか

に行うのか。 また、中ホールが使用できなくな

つな影響を与えているか。また、このような

圕

下げが、訪問介護事業者の経営状況や 介護報酬改定による基本報酬の引き

市民へのサービス提供体制にどのよ

訪問介護事業について

は、定期的に実施している事業者への重考きていると考えている。現状把握についてきていると考えている。現状把握について では、市民へのサービス提供体制を維持で

は197と、ほぼ横ばいの状況で、現時点

本市の訪問介護事業者数は、4月1日時点

令和5年は195、6年は198、7年

よっては、経営状況を圧迫する懸念もある。

ており、事業者の規模や地域などに を理由に基本報酬が引き下げられ

訪問介護は、利益率が高いことなど







現させるための取り組みについて伺う。

本市の「文化

え

方

しているが、持続的な賃上げを実 や設備投資への補助などを展開

本市ではこれまで人材育成支援

(ともに松山)

貞人 議員 上田

に対する本市の評価と支援について問う。 肥化された量と直近5年間の増減取り組む本市の事業者数および堆生ごみなど一般廃棄物の堆肥化に ついて、また、堆肥化への取り組み

ち込む業者に堆肥化を要請しているほか、市内 の事業所にリーフレットを配布し生ごみのリ 売店などの持続可能な発展につながると高く 向にある。この取り組みは、野菜の生産者、 評価しており、クリーンセンターに枝などを持 /から6年度には約6300トンと増加傾 木の枝などは、令和2年度の約5400 業者は1者で、堆肥化された生ごみや 一般廃棄物を堆肥化している本市の事

まちづくりに 炭 つい

産性の向上などを推進することで、市 度の拡充を検討するとともに、競争 活用しながら、本市独自でこれらの制 げに伴う国や県の支援策を効果的に 力や収益力を高め持続的な賃上げの 内企業の成長をサポートしてきた。 きたほか、デジタル化やDXによる生 制度を設け賃上げを支援して として、令和5年度に奨励金 全国的にも先進的な取り組み 物価高や最低賃金の引き上

実現につなげたいと考えている。 (藤田副市長)

本市の教育施策の成果と展望、 (その他の質問事項)

城 山

討する。 総合コミュニティセンターキャメリ

施設の機能・規模に応じた役割分担を検

会で意見を伺うことにしている。市内 代替施設は、文化施設の在り方検討

各施設や周辺市町にも文化施設があ

アホールでは、高音質な音響設備に更新し、

指導の際に利用者数や人員配置基準の確認 公園の整備、 救急業務

らの廃止届提出時にはその理由を確認し、 のほか、聞き取りを行っている。事業者か 課題把握に努めている。 人材不足や職員の高齢化といった事業者の (福祉推進部長)

俊英 議員

(みらい松山)

部活動の地域移行について

池本

差につながらないような支援策の考えを問う。 圕 安と、家庭の経済格差が生徒の体験格 問う。また、会費などの保護者負担の目 地域クラブ活動への財政支援の方針を 国の取りまとめでは、公的負担は、

現在の市民会館が使えなくなってから

新しい会館が完成するまでの空白期間

に関する調査やヒアリングをどのよう

市

民会館

つ い

動向を注視しながら、調査研究したいとめの支援策については、国や他の自治体の 安を示すことにしている。家庭の経済格 いきたい。また、生徒の活動機会を保障す る観点から、国は、受益者負担の金額の目 考えている。(教育委員会事務局長) 注視しながら、市の財政支援を検討して 生徒の体験格差につながらない 国、県、市で支え合うことが重要と されており、今後の国の検討状況を

売り手市場での本市の人材確保 (その他の質問事項)

続き関係者から丁寧に意見を聞き取りたい。中ホー

化団体とは、検討会以外でも意見交換を続け、引き

ルの代替策については、検討会で総合コミュニティセ

/ターや県民文化会館のほか、周辺市町の文化施設

規模について協議する際の資料にする予定である。文 ヒアリングを行い、検討会で市民会館の代替機能や ケートを実施するほか、文化団体やプロモーターへの

取り組みを通して、本市の資源循環が進むよう サイクルなどを啓発している。今後もこうした 堆肥化を支援したいと考えている。(環境部長) 持続的な賃上げについて

向田 将央 議員 (自由民主党議員団) 改修を行っており、文化イベントで利用され と考えている。(坂の上の雲まちづくり部長 充実で、活用の幅を広げることも検討したい ている市有施設の音響や照明などの設備の

照明のLED化を行うなど、機能向上を図る

とだが、堀之内が何か研究の取り組みをしてい ない事を前提にしている。市民会館が同じ場所に るようにはとても思えない。市民会館について既 建てられない理由は、国の史跡指定が理由とのこ 仔施設の活用も検討するとはどういう意味か。 が、いずれも同じ場所に建て替えができ、既存施設の活用も検討するとのことだ市民会館は新しく建設するだけでなく に対する いて意見を公募した。一番多かった意見を問う。 てる事ができないのか。また本市が堀之内につ ていない。堀之内には建物という建物は全て建 よう指導しているだけで建てられないとは言っ 厅は本市には史跡の適切な保存と活用進める のことだが、市民会館も立派な文化施設 堀之内地下に文化財が残されていると であり後世に残していく必要がある。文

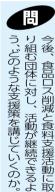
見は、サッカースタジアムやラグビー場などの 施したパブリックコメントで最も多かった意 便益施設で整備が認められているが、市民会館 実現が困難なため、整備計画への反映はしない 球技場を建設してほしいというものだったが 建て替えは困難と考えられる。 また、本市が実 所やトイレなどは、史跡公園の利活用に必要な という考え方を公表していた。(開発建築部長 史跡の保存・活用に直接関係しないため 調査を通じて詳細な整備計画を策定す 史跡内に新しい施設を整備するには る必要がある。現在整備している休息

池田 美恵 議員

(フロンティアまつやま)

施設の音響や照明などの設備の充実を図り、活用の ターの企画展示ホールや総合福祉センターの大会議 幅を広げ、民間施設の利用促進などについても協議を 室など、現在でも文化イベントで利用されている市有 との役割分担を協議していく。総合コミュニティセン いきたいと考えている。(坂の上の雲まちづくり部長 文化関係者が活動を継続できるよう検討して

ス つい



食堂へ食品の寄付を希望する連絡を受けた場 研究していきたいと考えている。(福祉推進部長 れらの支援を継続し、他市町などの事例を調査 堂の開催に必要な経費を補助している。今後もこ 合 関係団体へつないで調整するほか、こども食 食品ロス削減を支援している。また、こども り組む団体などに啓発グッズを貸し出 集められるようフードドライブ活動に取 本市では、家庭などで余った食品が広く

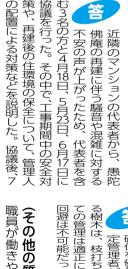
在り方検討会に引き継ぎ、今後は市民アン クショップでいただいた意見を文化施設の

これまでの車両基地跡地検討会や市民ワー

今後の財政見通し、障がい児の通学支援 (その他の質問事項)

番町小学校のプール跡地 備する愚陀佛庵について

明会はいつ開催したか。また、地元からの要望は 象に、意見や要望を優先的に反映させるための説 迷惑に感じている人もいると伺う。地域住民を対 どのようなものがあり、どう対処したのか示せ。 音、交通渋滞、 どの影響を受けるのは、近隣住人であり 愚陀佛庵は観光文化施設の一つだが、 無断駐車、 治安の悪化な





土井田

城の樹木管理計画と

の約9ヶ月の間に、市長はどのような対 は斜面崩壊が起こりやすく、住民に危険 とを予測していた。予測してから現実に |樹木管理計画の中で、| 定の降雨があれ いつ完了報告を受けていたのか示せ。

쌷管理者が、枝の落下や倒木の危険性があ "保を優先的に整備し、さらに、日常的に指 倒木の管理は計画に基づき、来園者への安全 6適正に行っており、今回の災害の予見や 枝打ちや伐採を行うなど、城山全体とし

働きやすい職場環境 他の質問事項)









幸伸 議員

熱中症計

を配布している。(教育委員会事務局長)

(公明党議員団)

がに対する認識と方向性について伺う。 **坐要性が増している、子どもの第三の居場**

太田

ともたちが家庭や学校以外に安心して過ご

熱中症対策につい

7

熱中症と診断された児童生徒数について

組み状況について問う。

児童生徒数と熱中症対策の取り 熱中症になった市立小中学校の

他の質問事項)

の整備、 防災対策、市民相談の体制、市駅前広場 木使用商品の中古軽自動車への課税免除

風機を、校舎内に製氷機を設置したほか、

いる。さらに、全ての小中学校の体育館に大型扇

休憩、こまめな水分や塩分の補給などを指導して

た、児童生徒に対しては、帽子の着用や日陰での

対応が取れるよう、校内研修で予防知識の習得を

沿って、各教職員が熱中症に対して適切で迅速な

松山市立学校熱中症対策ガイドラインに

図るほか、事故発生時の対応訓練を行っている。ま

いとは、

7月14人、8月6人であった。 取り組み状況につ

8月7人で、今年は、5月5人、6月10人 昨年は、5月3人、6月6人、7月17人

の声はい 月2日 住環境の保全に加え、要望があれば説明会を など、丁寧な対応を心がけていきたい にポスティングしたが、現在まで、反対 地元関係者へ安全を優先することや、 ただいていない。引き続き、小学校や !マンション住民向けのお知らせ文書

学 議員

(新風会)

止管理につい

策を指示 なるまで 和5年10月に市が作成した史跡松山城

能だったと考えている。(開発建築部長)







会だ 市

(ともに松山)

雄大 議員

動してもらいたい。

(教育委員会事務局長)

合には、その利用を認めることで安全に活

5込んだ場合、体育館の電源は使用可能か問う。 市立小中学校の体育館 の空調整 間、夜間開放事業で体育館を利用する団体育館の空調整備が完了するまでの期 体が大型扇風機やスポットクーラーを持 について

館にある大型扇風機以外に、スポットクー 今後は、夜間開放で利用できる学校の体育 置が完了するまで一定の期間を要するため、 応策にもつながると考える。しかし、空調設 の導入は、利用する方々の体調管理への対 ている。また、本市が計画している空調整備 ラーや扇風機の持ち込みの相談があった場 多くの方々が利用しており、安全に 活動してもらうことが必要だと考え 小中学校体育館の夜間開放事業は

含めた喫煙所の整備について、方向性を伺う。 路上喫煙対策について 本市における喫煙所の設置と 所に困ることがある。マナーの啓発を 市駅前など、中心市街地の公共の喫煙 所は極めて少なく、観光客などが喫煙

では喫煙所の整備は考えていない。一方、全 視されている都市もあるため、周辺住民の意 地元商店街の理解を得られないため、現時点 歩きたばこや吸い殻のポイ捨てなどが問題 国的には、インバウンドの増加などに伴い、 向や環境の変化に応じて、案内表示などのマ 少なかったことや周辺環境への影響により、 いと考えている。(交通拠点整備担当部長) -啓発を含めた整備の必要性を検討した 施した社会実験の利用者アンケート 市駅前広場では、令和3年11月に実 喫煙所の整備を希望する意見が

化すべきと考えるが、本市の見解を問う。

や行政への届出および協議を制度 置に当たっては、事前の住民説明 エンバーミング施設や葬祭場の設

象に含めることについて、早急に検討を進

の所持者を新たにタクシー利用助成の対

交

分 い

境

につい

て本市の見解を問う。

要であると思うが、今後の対応 人化による事業承継の新規許

|域化に向け、一般廃棄物収集

搬業を営む個人事業主の法

めるべきと考えるが、本市の見解を問う。

隣関係者への事前説明などは義務付けら

場合、建築基準法などで設置でき

る場所は定められているものの、近

減を図るため、年24回を上限に、

初乗り

市駅前広場では、社会実験の利用

滞るこ

会情勢の変化を考慮し、収集が もに運転手不足が懸念されるな

こがないよう法人化には許可を

与える、

象に、外出時の移動手段の確保と負担軽

が難しい方が多い身体障害者手

本事業では、公共交通機関の利用

帳1級および療育手帳Aの方を対

ではないかと思うが、本市の見解を問う。

むとと 要なこ

とや、

個人事業主の高齢化が進

ントが開催される。これらのイベント

臨時の喫煙場所を設置するべき

来年の秋頃に完成すると聞いてい 開放的な空間を持つ市駅前広場が

ム域化に際し、

同じ収集業者が

市では個人許可、他市町では法

許可といった差異の解消が必

るが、完成すると交流広場で各種

エンバーミング施設などを設ける

(その他の質問事項)

関する構想と今後の方向性 松山駅西側の車両基地跡地の整備に

制を充実し、各窓口の連携を強化している。

た、窓口の担当者会で、事業の内容や連絡体制を

共有したほか、必要に応じてケース会議を開き、

複雑化や複合化した相談にも関係機関が協働し



義郎 議員 (まつやまチェンジアクション) 組む内容などを調査研究したい。(市長)

猪野 由紀久 議員 (自由民主党議員団)

検討した

にい。(交通拠点整備担当部長)

処理の広域化について

とに関係者と協議を行いながら

隣の城

山公園での事例もあるため、イベ に、イベント時の臨時喫煙所は近

ントごと

ととも

た背景、地域住民と折り合うよう、取り

エンバーミング施設や葬祭場の に関するルール整備について 清水 政運営のため、精神障害者保健福祉手帳 解消法や障害者基本法の理念に沿った行 利用助成事業について 者が含まれていないが、障害者差別 本事業は対象が身体障がい者、知的 度障害者タクシー 障がい者となっており、精神障がい

地規制にならないかなど、さまざまな検 関与するか、また、制度化で、過度な立 ミング施設などの周辺環境への影響、範 討が必要である。他都市の制度や策定し 制度を定めるには、エンバ 民間施設に行政がどこまで 尚良 議員 (フロンティアまつやま)

用助成の対象者のあり方について、調査

他都市の状況なども参考に、タクシー利

い、吸い殻のポイ捨てなどが問題視され 国的にはインバウンドの増加などに伴 では分煙施設の整備は考えていない。全

や環境の変化に応じ必要性を検討する ている都市もあるので、周辺住民の意向

に向けて 定する. ため、

検討を進める。

平に発表したJR松山駅の車両基地跡地利用

|本構想にはアリーナの「ア」の字もなく、文化 点を目指すとあるが、市民の多くが望まな

研究していきたい。

がいのある方の社会参加促進に向けて などの声もあることから、引き続き、

転入された方から助成の対象が異なる 料金相当額を助成している。他市町から

の理解が得られないため、現時点 者アンケート結果や地元商店街

関係市 域化検

など、運用面を含め現在議論し申請可能な期間を1年程度に限 町が一体となって法人化を促す 討協議会に許可再開を提案し、 べきと考えている。そこで、広

引き続き円滑な広域化の開始

り組みについて調査研究していきた先進事例など、本市の参考になる取 (防災危機管理部長)

佐苗 議員

(公明党議員団)

家髙

窓口が連携して必要な支援をしていく。

て支援できるようになった。 これからも、各相談

市立小中学校体育 備事業について

矢野

る空調設備の能力、方式および 市立小中学校体育館に整備す



する本市の見解を問う。 物資の管理を民間委託することに対 は限界があることから、災害用備蓄 理などの作業を業務として行うこと 災害備蓄品を日ごろから適正 に保管、管理することは自治体 の義務であるが、職員が在庫管

につながると考える。今後、他市の備品の動作確認など、業務の効率化 間委託することで、棚卸や在庫管理、 は認識している。こうした業務を民 資の管理は、職員が全て行って おり、一定の業務量があること 現在、本市では、災害用備蓄物

所の全てで、社会福祉士や保健師など専門職を いる。実績と効果は、地域包括支援センター13カ

世代や分野を問わず相談できる体

れるペットボトルキャップのリサイクル

スク」、子育て短期支援事業等 本市の防災、母子手帳アプリ

(その他の質問事項)

LED照明の普及促進、家庭から排出さ

(その他の質問事項)

渡すほか、9月に開催した松山市福祉大会で、来

場者に相談窓口の一覧を配るなど広く知らせて

ジへの掲載や、相談窓口などで市民や関係する事

、重層的に支援する体制を整えた。ホームペー

よう、今年4月に、各相談窓口が連携し りごとを抱えた市民を適切に支援できる

本市は、介護と障がいや生活困窮など困

る傾聴システムが開発され、24時間365日相

た相談体制を整えている。 そうした中、AIによ

祉士や保健師などの専門職の対面相

に加え、メールやFAX、LINEを使っ

本市の福祉関係の相談窓口では、社会福

談ができることや、抵抗感なく話せる場として、

次相談などに向いていると認識している。一方

相談の中には、複雑化・複合化したものが

知の方法や、これまでの実績と効果を問う。

体制整備事業について、市民への周 なく、包括的に支援する重層的支援 制度や分野ごとの縦割りなどでは 傾聴
ムーアルゴリズムの導入について

围

期介入などの一次予防につながることが期待さ

複雑化・多様化する個人の悩みを打ち明け、初

れる傾聴Aーアルゴリズムを、本市の重層的支

整備事業に導入することについて、見解を問う。

業者と民生委員・児童委員などにリーフレットを

る必要があると考え、導入している自治体の状 多いため、システムの内容などを十分に把握す

況や効果を確認していきたい。 (福祉推進部長)

配置計画について問う。

配置計画については、各学校の状況に と考えている。 Pガスの活用なども検討していきたい 給が止まることも想定されるため、 るが、災害時には電気や都市ガスの供 気や都市ガスを活用したいと考えてい 応じて、既存のインフラ設備である電 うに考えている。また、空調の方式と と同程度の冷暖房効果を確保できるよ 託の中で検討していくが、現時詳細については、今回の業務委 点では、空調の能力は、普通教室 (教育委員会事務局

「まつ Jいじめの未然防止に取り組んでいく。(教育委員会事務局長)



(新風会)

所でのアリーナ建設は撤回するべきではないか

ぜ突然アリ から審議会による2年間の審議の後、2015年に **菅楽、美術、文学、演劇、舞踊など情報文化の拠** R松山駅の車両基地跡地の利用計画は2012年 -ナに変更したのか。そのプロセスの詳細を示せ。 と発表したが、施工直前の2025年になってな

要機能を備えた拠点の整備を目指すこととしている。こ 支援」「賑わい交流」「交通アクセス」「防災」の5つの主 こた結果、車両基地跡地ではより集客力の高い5000 6~5年に策定した基本構想では、「文化創造」 「活動 ーナと小規模ホールの両方の実現を目指す方向で、検 ーナを整備し、市民会館の代替機能については、別途 社会情勢の変化を背景に、県都松山の陸の玄関口であ

他の質問事項)

出さない部署について、なぜ市民の利便性に配慮しないのか シュレス化併用を望むがいまだにレジを入れず、領収明細も 給を急ぐべ け、市長は受給者への謝罪および被害回復のための遡及支 きでは、本庁内における手数料支払いにキャッ



あおる言葉が氾濫したことについて 参議院選挙で差別や排外主義を

必要と考えるが、具体的な対応を求めるとともに教育長の見解を問う 心して学べる環境を保証するためには、教育委員会の積極的な関与が か心配している。外国にルーツを持つ児童生徒が孤立することなく安 校現場にて露骨な差別や分断、いじめが顕在化していない を含め、差別や排外主義をあおる発言が氾濫したことで、学 参議院選挙において、SZSだけでなく立候補者のフェイク

心して学び、人権を守る行動が取れるよう、人権教育の充実 外国にルーツを持つ子どもたちを含め、全ての子どもたちが安 教育を進め、いじめの未然防止、早期発見、早期解決を図る (めの体制を整え、 いじめの撲滅に取り組んでいる。 今後も 本市の小中学校では、教育活動を通して、自他を尊 ちの人権意識を高めながら、一人一人を大切にする 重することや多様性を認め合うことなど、子どもた

> 検討すると. 討を重ねてき 奈し、アリ のような中 熨よタ: るJR松山駅周辺にふさわしい交流拠点施設に向け、市長が将来像 た基本計画を策定した。 (交通拠点整備担当部長)





号を割り当て、

現地調査によ

集の必要性が高まっていることか

浸透しており、ステーション収

使った製品が市民生活に広く近年、リチウムイオン電池を

ら、現在、分別や運搬方法など具体的

の温泉地の自治体で設立した温泉ツーリズ

すると考えている。特に、地元経済界からの支

効率的な事業推進やコスト縮減に大きく寄与

ノウハウや資金力を活用することは: が必要となることから、民間事業者の

アリーナの整備や運営には多額の費用

て、イベント協賛や利用促進、観光など関連 援や参画は、アリーナの松山らしさを引き立

参加する西のゴールデンルートアラ イアンスのほか、大阪観光局と全国

西日本の自治体や民間事業者などが

ム推進協議会で、新しいモデルコースをつ

日本の温泉文化と道後温泉の魅力な

に検討を始めている。引き続き、利用

しやすい排出方法になるよう市民の

本市では、路線ごとで樹木に番

り、樹種や高さ、幹回りなどの

圕

街路樹管理台帳のさらなる充実街路樹の管理の質を上げるため、

を図ることについて、所見を伺う。

向けた適正管理について

回収に加え、新たにステーション収しているリチウムイオン電池の拠点

集を開始してみてはどうか。

B

どでの取り組みを問う。域連携による大阪・関西万博な

インバウンド獲得に向けた広

の利便性を高めるようにと記載され

とステーション収集を併用し、

住民

どの適正処理として、拠点回収

通知の中で、リチウム蓄電池な 本年4月に環境省が発出した

ていた。本市においても、現在実施

広域連携による観光施策について

街路樹の安全確保に

努めている。

(都市整備部長)

今年度から台帳と地図を電子データ

で一括管理するなど、

街路樹が適正

に管理できるよう管理台帳の充実に

中島汽船高速艇の運航再開

じめ、道後温泉の歴史や本館の文化的価値 ゲットに、美しい景観を望める松山城をは

松山市の魅力を伝えた。9月27日に

者会見に参加し、欧米豪の方をメインター 万博で私が西のゴールデンルートの共同記 どを情報発信している。また、大阪・関西

携のメリットを最大限に引き出し、持続可能 化につながると期待している。こうした官民連 する産業との連携を通じて、地域経済の活性

地元経済界と連携しながら事業を進めていき な運営につなげていけるよう、民間事業者や

たいと考えている。(交通拠点整備担当部長)

(その他の質問事項)

置を示す地図を紙媒体で管理してい

皆さんの意見を伺いながら、

ション収集の開始を目指す。

更新作業の効率化を図るため、

ている。その中で、従来は樹木の配 情報を更新しながら、台帳で管理し

組めるよう推し進めていく。

ている。

注視し、調査研究していきたいと考え ある。引き続き、県や他都市の動向を 活用についても検討していく必要が 供されており、手話を含め、それらの

亨 議員

▣

収

7

IJ の

(公明党議員団)

佐々木

ത 市立中学校での部活動 地域移行について

英樹 議員 (ともに松山)

県が主催する公立中学校の部活動改革

河本

部活動の地域移行を進める上で 必要となる指導者の人材確保に ついて、どのように取り組むのか。

り、平日の指導を行っている部活動指 導員や外部指導者に、休日の地域クラ 指導者派遣などで人材を確保してお けたいという生徒のニーズに対応する て協力依頼をしている。さらに、 にしている。また、専門的な指導を受 ノ活動での指導や協力を依頼すること 部指導者、大学との連携による 競技団体へ指導者の派遣につい 部活動指導員や外 の皆さんが楽しみながら健康づくりに取

進める上で、 部活動の地域移行を

を進めている。(教育委員会事務局長) の人材を確保する方策についても検討 に係る市町連絡協議会の中で、県全体 健康マイレージ事業について 多くの市民に健康マイレージ事

るなど、さまざまな広報活動を行い、市民 タの分析や利用者の満足度を調べ、魅力を ウォーキングイベントでブースを出展す シの配布やホームページへの掲載に加え、 高めていく。 た、ギフトカードが当たる新規登録キャン てポイントが獲得できるようにする。ま 発を検討しているのか伺う。 し、アプリ内に記録された血圧と歩数デー ペーンを実施することで登録者数を増や 今後どのような取り組みや周知啓 スマートフォンのGPSと連動し 今後、アプリ内でウォーキングルー やしてもらいたいと考えている 業を知ってもらい、登録者数を増 トを増やしマップ情報を充実させ、 周知啓発は、これまでのチラ

渡邉 啓之 議員 (まつやまチェンジアクション)

問題と予防的な居場所づくりについて

市内繁華街における未成年の深夜たむろ

て、未成年が安心して過ごせる場所

を確保し、支える取り組みを問う。

子どもたちの居場所づくりについ

雄也 議員

による政策反映について 計画の総括と市民意識

(自由民主党議員団)

畄

石年層や子育て世代、高齢者など るには、市民意識調査を継続し、 **弟7次総合計画の実効性を高め**

反映させ、結果を施策優先度や

る方向けの音声文字変換アプリなど、 より、手話以外にも聴覚に障がいのあ ている。近年、情報通信技術の進歩に 障がい者福祉につい 認識しており、意思疎通支援を 充実させることが重要と考え び今後の方向性について問う。 時点での本市の検討状況およ 本市では、手話は言語であると 手話言語条例の制定に関し、現 り下げ式のバスケットゴールを新設す 音楽室を設けたり、スポーツイベントの児童センターでは、中高校生向けに も、地域で子どもに関わる方々に協力 るなど、中高校生の居場所を充実して を開催しているほか、青少年センター を支える姿勢を定着させていくために きた。今後、社会全体で子どもや若者 では自習室を確保したり、体育館に吊 んでいる。これまでにも、南部や北条 ども計画を策定し、子どもや若本市では、今年3月に松山市こ 者の居場所づくりなどに取り組

B

たいと考えている。(こども家庭部長) いただきながら、居場所を広げていき

る。 こうした中、国は水道施設の分散化な

ク管理を重視するようになってい 破損などを念頭に、水道事業のリス

どに関する実証事業で、施設規模の適正化

強く要望するべきではないか、見解を問う。 簡易水道要件の緩和や分散型支援の導入を 更新遅延が懸念されている。国や県に対し

民の実質

250

0人を18歳以上で無作為に抽出 もとに策定した。進捗管理でも、

民の実感を測る質問のほか、ウェブでもし、毎年、市民意識調査を行う。 また、市

るため、施設の老朽化対策が進まず 運営を前提とし、補助制度が限られ 未給水団地では自立した水道事業の

第7次総合計画は、若者から高輪

方まで1万人以上の声や思いを

し

要と考 正や新

スるが、見解を問う。

規施策へ反映できる仕組みが必 標の進捗管理に活用し、計画修

数値目

国では、地震による断水や老朽管の

者が参加する外部評価委員会で意見を伺 意識調査の結果をもとに、多方面の有識 回答できるよう工夫する。加えて、この

まざまな声を事業の見直しや新し

の立案でいかしていく。

多様なコミュニケーション手段が提

備、街中の駐輪問題 愛媛マラソンにおける更衣環境の整 (その他の質問事項)

結果を踏まえて、国や県への要望について を検討すると伺っているため、その状況や

文化財

の保護と整備、社会福祉施設

他の質問事項)

災強化

快討したいと考えている。(総合政策部長)

温泉ツーリズム推進協議会で、道後温泉の

本田

精志 議員 (自由民主党議員団)

取り組みを継続し、本市の認知度を高め 温泉で開幕するなどをPRする。 こうした 実花さんを招き、アート事業を10月に道後 足湯が体験できるコーナーを設けるととも インバウンド需要を獲得していく。 に、写真家で映画監督、現代美術家の蜷川

アリー ナ整備について

市長

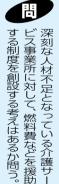
からの支援と協力について、どのよ 官民連携による整備や地元経済界

うに考えているのか所見を問う。



訪問介護は、事業者の規模や地域に





の協力を得 関の増加な 延べ25カ を導入し、 設とともに 年末年始 員するなど 議をしてき 梁症の流行状況に応じ、 **所の内科と小児科で実施する予定である。**)るよう調整している。(健康医療部長) 大規模病院にも協

生理の貧困、地域公共交通と高齢者交通支援 (その他の質問事項)

ていきたいと考えている。(福祉推進部長) 核市市長会や全国市長会を通じて国へ提言し きるよう、引き続き財政支援などについて、中 まえつつ、サービスを提供できる体制が維持で スと認識しているため、県の支援状況なども踏 訪問介護などの介護サービスは、高齢化が進 付金を活用し物価高騰への支援を行っている。 む中で、地域の高齢者を支える重要なサービ ある。そうした中、現在、県で国の交 よっては、経営状況を圧迫する懸念も

供体制 つ U

て

全・安心

な

愛子 議員

(日本共産党議員団)



小崎



年度も松山市急患医療センターで医師を増 に、民間事業者が提供するオンライン診療 得て医療機関での臨時診療や薬局の臨時開 どして対応した。そのような中、昨年度の こた。その結果、市医師会や松山薬剤師会 4年3月からは、松山薬剤師会を含めた協 いて、松山市医師会と協議しており、昨 に、12月31日から1月3日に、現時点で、 医療体制を強化することにした。臨時診 **ドオンライン診療の導入などについて協議** れまで年末年始の混雑を緩和する方法に)状況を受け、改めて、受診できる医療機



新風会			: 51			まつやまチェンジ				三					
-10				松山					共	産	民		子	議	議
井田田	梶原	門田田	占	河本	松波	渡邉	清水	里工	小崎	杉村	上杉	茁	田渕	決 結	決
当学	時義	寛子	貞人	英樹	雄大	啓之	義郎	サリナ	愛子	千栄	亄	浩一	紀子	果	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	継続審査	9月30日
0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0		9月5日
0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	_	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0		
0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	原案可決	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同 意	9月30日
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		9 / 30 🗆
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
						0			0	0	0			可 決	
0		0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	-	×	原案可決	
0	退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同意	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	不採択	
0	×	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	×	継続審査	
	退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	, , ,							_		_				±7.₹±0±0	

占 ふれあい収集について 収集を継続するための体制づ 今後の利用者増加の見通しと、 高齢化のさらなる進行に伴う

市

どの整備について問う。

くりに向けた人員の確保や資機材な

議

- 議員

浩·

(民社クラブ)

ト水汚泥固形燃料化事業について

浄化センター

必要に応じて人員などの確保も検討

していきたいと考えている。

市長

見込まれる効果を伺う。 下水汚泥を持続可能なエネル

処分していたが、新たな施設で下水汚泥は、これまで多くを埋立 全てを固形燃料化できるた

続くことが見込まれ、生活保護夏の猛暑や物価高騰は今後も

受給者の健康と最低限度の生

マイナンバーカード2025年問題への対応 (その他の質問事項)

用は、国の通知に基づき、保護費のや世帯へのエアコンの設置や修理の費

消費税減税

提言しているが、現時点で、国の動き は見られない。支給要件に該当しない

要と考え、全国市長会を通じて、国へ 気代を扶助する夏季加算の創設は必 活を維持するため、夏のエアコンの電

ク5台でふれあい収集を行っている。

これからも、利用者の増加に対応でき

さらに効率化するとともに、

可燃ごみなどの収集を効率的に見直 向けた人員や資機材などについては、 収集を継続するための体制づくりに

現在は既存の職員10人と軽トラッ

使用することで、一般家庭の約800世 帯分に相当する年間約2100トンの 源であるため、発電施設で石炭と一緒に 固形燃料はカーボンニュートラルな資 源の有効利用が図れる。また、製造した め、リサイクル率は100%になり、資 (公営企業局上下水道部長) 一酸化炭素排出量の削減につながる。

増え続けると考えている。また、 これまでの推移から、緩やかに 今後の利用者増加の見通しは

> される下水汚泥の日量約00トンからる下水汚泥固形燃料について、排出 化炭素排出量の削減に寄与す ギー源として有効利用し、二酸

生活保護行政につい

本市に居住する外国人について

えている。

(福祉推進部長)

支給要件緩和を求めていきたいと考 を通じて、国へ、エアコン購入費用の

千栄 議員 (日本共産党議員団)

杉村

えていないが、引き続き、全国市長会 ている。現時点で本市独自の支援は考 活福祉資金貸付制度の利用を案内し

護の受給状況について、審査と認本市に居住する外国人の生活保

数と外国人が占める割合について問う。 定の在り方および本市の受給者

から外れている世帯に対するエアコ ンの設置や修理の支援について問う。

および生活保護法の支給対象 て、夏季加算の創設を巡る状況

物価高騰や猛暑の対策につい

令和7年8月末時点の本市の受給者 持つ方を対象に、生活保護法に準じて や定住など、一定の在留資格を 定は、国の通知に基づき、永住外国人の生活保護の審査や認

請願第32号

「愚陀佛庵再建について

女全性や住環境への配

実施しており、日本人と同じである。 数10839人のうち外国人は87人 (その他の質問事項) 全体の0・8%である。

慮を求める請願について」採択に賛成

学

(新風会)

9月定例会で審査された請願・陳情は次のとおりです。

退 〇 × × × 〇 〇 〇 〇 × ×

請 膩

愚陀佛庵再建について安全性や住環境への配慮を 求める請願について【不採択】

最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速 第33号 やかな被害回復措置を求める意見書提出を求める請願につ いて【継続審査】

第34号 緑町土砂災害における住民向け説明の充実と生活再建支援 金の適切な運用及び対象拡大を求める請願について 部採択 (第1項)、一部不採択 (第2項)】

情 陳

第33号 公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を 求める陳情について

-部不採択

第34号 認可外保育施設に対する地域保育所補助金の増額及び補助内容の見直し を求める陳情について

討

市国民健康保険事業勘定は

別会計補正予算(第

津浜・北条図書館)、議案第78号令和7年度松山

松山市立図書館窓口等運 算 (第3号) 第2条第2表

営業務委託

(中央・三

議案第77号令和7年度松

山市一般会計補正予

債務負担行為補正中、



とになっており、困難な場合には、 りくりによって捻出していただくこ

1号) および議案第80号令和7年度松山市後期 局齢者医療特別会計補正る 愛子 議員 予算(第1号)に反対 (日本共産党議員団)

議案第92号松山市議会定数条例の一部改正についてに反対 千栄 議員(日本共産党議員団)

議案第92号松山市議会定数条例の一部改正についてに反対 田渕 紀子 議員(子ども未来)

議案等議員別表決結果一覧表

松山市議会 令和7年9月定例会

(○: 賛成、×: 反対、退: 退席)

			俊言	岩	泰晴	垂
	議案等		回	2	崩	日
認定 1	令和6年度松山市一般・特別会計決算の認定について	【継続審査】		0	0	(
認定 2	令和6年度松山市公営企業会計剰余金の処分及び決ついて【継続審査】	算の認定に		0	0	(
議案 76	令和7年度松山市一般会計補正予算(第2号)			0	0	(
議案 77	令和7年度松山市一般会計補正予算(第3号)			0	0	(
議案 78	令和7年度松山市国民健康保険事業勘定特別会計補正予	算(第1号)		0	0	(
議案 79	令和7年度松山市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		0	0	(
議案 80	令和7年度松山市後期高齢者医療特別会計補正予算	(第1号)		0	0	(
議案 81	松山市暴力団排除条例の一部改正について			0	0	(
議案 82	松山市体育施設条例の一部改正について			0	0	(
議案 83	松山市議会議員及び松山市長の選挙における選挙運 費負担に関する条例の一部改正について	動経費の公		0	0	(
議案 84	松山市急患医療センター設置条例の一部改正について	7	議長	0	0	(
議案 85	松山市水道事業給水条例及び松山市下水道条例の一部改	江について	のた	0	0	(
議案 86	工事請負契約の締結について(たちばな小学校12 長寿命化改修ほか主体工事)	・16棟校舎	め表決	0	0	C
議案 87	工事請負契約の締結について (三津浜中学校16・2 寿命化改修ほか主体工事)	23棟校舎長	に加	0	0	(
議案 88	工事請負契約の変更について(第二和泉団地 1 号棟 の他工事)	新築主体そ	わって	0	0	C
議案 89	工事請負契約の変更について(第二和泉団地2号棟 の他工事)	新築主体そ	いませ	0	0	C
議案 90	旧慣による市有財産の使用廃止について		٨	0	0	(
議案 91	市道路線の認定及び一部廃止について			0	0	(
議案 92	松山市議会議員定数条例の一部改正について			0	0	(
議案 93	教育長の任命に関し同意を求めることについて			0	0	(
議案 94	固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求 ついて	めることに		0	0	C
議案 95	人権擁護委員候補者の推薦について			0	0	(
請願 32	愚陀佛庵再建について安全性や住環境への配慮を求 ついて	める請願に		×	×	>
請願 33	最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速 回復措置を求める意見書提出を求める請願について【			0	0	C
== 55	緑町土砂災害における住民向け説明の充実と生活	第1項		0	0	(
請願 34	再建支援金の適切な運用及び対象拡大を求める請し 願について	第2項		×	×	>
						_

	議長	自由民主党議員団									公明党議員団									みらい松山							プロンティアまつやま			
	原	猪野由	菅	角田	本田	松本	_	自田	大木健	岡	松本久美子	大塚		清水	長野	盇	泉	家髙	佐々木		池本			渡部	粜	大亀	池田	矢野	本田	
	俊司	由紀久	泰晴	敏郎	精志	博和	勇	将央	健太郎	雄也	美子	啓史	健一	尚美	旱	幸伸	星苗	佐苗	亨	信	俊英	克之	進	克彦	智紀	泰彦	美恵	尚良	司	
Ē)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
z		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
;)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
 公				0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	
<u></u>	=±	\circ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	
	議長の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
て 舎	のた。	\circ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	め表決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
₹	に加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	わって	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	いま	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	せん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Z		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
٦		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
<u></u>		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
						0																							_	
				-		×				-		_	-	-		-		-					-	-	-				-	

※共産:日本共産党議員団 民社:民社クラブ 子:子ども未来

夏休み親子市議会体験ツアーを開催しました

7月27日(日)、本市の小学校5・6年生24名とそのご家族に参加していただき、「夏休み親子市議会体験ツアー」を開催しました。市議会活動への関心と 理解を深め、市議会を身近に感じていただくために、議場や議長室などを見学した後、議場で模擬市議会を体験していただきました。模擬市議会では、児童 が議長や議員、理事者に分かれ、議員役の児童は質問台から質問をし、市長ら理事者役の児童が答弁をしました。参加者からは「普段は入れない部屋に入っ









体験型研修の内容

及び事業者選定支援等業務委託について 中学校体育館空調整備に係る事業手法調査 空調を整備した際のノウハウの活用 具体的な調査検討内容と以前に普通教室に

又教消防委員会 埋め立てしたため池の現状と今後の活用方法

女性消防吏員活躍推進事業について ワーキンググループで出された課題や改善 提案が反映された事例

旧慣による市有財産の使用廃止について

採用試験事務について 総務理財委員会 土木技術職員のオファー型採用の状況およ び他の職種での実施予定

保育士等確保支援事業について

力金の積算根拠

年末年始の医療機関での臨時診療に係る協

る帰省者や観光客への対応

||菜共同利用施設整備支援事業について

農家の負担の変化と運搬コストの効率化

産業経済委員会

について審査を行いました。 主な質疑内容は次のとおりです。

事業の周知を含む今後のスケジュール 補助を行う施設数と雇用人数の想定

松山市水道事業給水条例及び松山市下水道条 例の一部改正について 災害等が発生した場合に制度を適用する状況

市整備委員会

路等管理事業について 補正額の根拠と物価高騰の影響 道路の補修が必要な箇所の発見方法

市民と他市町指定の業者とのやりとり方法 周辺自治体との連携

未について の見通し

松山駅高架下北側駐輪場整備事



松山駅東口駅前広場歩行者用通路整備事業に ●工事計画と供用開始時期 金額の理由と撤去時の利活用 整備する歩行者用通路の安全面、 一対応、 舗装の仕様

バリアフ

令和7年12月定例会の開催日程(予定)

12月定例会は、11月28日(金)から12月18日(木)まで開催される予定 です。

現在の事業者数および今後の展望

業DX推進事業について

選果場整備の数値的な目標

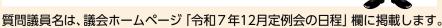
将来的な戦略プランの作成

正式な日程は、11月21日(金)開催予定の議会運営委員会で決定します。 なお、12月10日(水)は休会日ですが、一般質問日となることもあります。

本会議(開会、提案説明) 11月28日(金) 12月 4日(木) 本会議(一般質問) 12月 5日(金) 本会議(一般質問) 12月 8日(月) 本会議(一般質問) 12月 9日(火) 本会議(一般質問、委員会付託)

12月11日(木) 委員会(文教消防)(産業経済) 12月12日(金) 委員会(都市整備)(市民福祉) 12月15日(月) 委員会 (環境企業) (総務理財)

12月18日(木) 本会議(表決、閉会)





市民福祉委員会

び2号棟新築主体その他工事)について

事請負契約の変更(第二和泉団地1号棟およ

路面下空洞調査の委託料および調査規模と

今後の対応など

地下水の排水などの地元との調整

整備完了時期の見込みおよび段階的な整備

オンライン診療を利用できる方の範囲

療提供体制整備事業について

年末年始の一次救急医療機関の利用におけ

本会議開会前にミニイベントを開催しま

松山市議会では、次回定例会初日の 本会議開会前に、市民のみなさんに議 場へ足を運んでいただく機会として、 議場でのミニイベントを開催いたし ます。

当日どなたでもご覧いただけます ので、坊っちゃん劇場のユーモアあふ れるお芝居をお楽しみいただくとと もに、ぜひ、本会議場の雰囲気も味 わってください。

◆日時:11月28日(金)

午前9時30分~(15分程度) ※本会議は、午前10時から

開会の予定です。

◆内容:坊っちゃん劇場による

子規と漱石ぶらり散歩のドタバタ芝居 ▶**会場**:市役所別館5階 市議会本会議場

【受付場所:市役所別館6階 傍聴受付】

◆定員:38人(議場内傍聴席)

◆お問い合わせ:議事調査課 TEL (089) 948-6651

松山野球拳おどりに参加しました

松山市議会観光振興議 員連盟の活動の一環とし て、8月9日(土)に「第 60回松山野球拳おどり (団体連の部)に参加しま した。踊りを通して本連盟 の活動を知っていただく とともに、松山野球拳おど りの魅力を発信しました





安藤 烏谷眞由美 人権擁護委!

宇都宮孝輔

固定資産評

教育長 前田 昌

選任等 《9月第 第3回定例会